



学校教育目標

- 進んで学習する生徒
- 明るく心やさしい生徒
- 体を鍛える生徒

『蕨東のあいさつひとつで笑東に』

東中だより

生徒数(名)
男子 177
女子 154
計 331

令和4年6月1日 第4号

Tel 048・442・5370 Fax 048・442・5377

さわやか相談室 Tel 048・445・6692

E-mail higasiyh@warabi.ne.jp



目標に向けすべきこと

校長 岡部 慎一

ウォーキングしていると街の街路樹にも紫陽花を見かける季節になりました。本校の紫陽花ロードにも、ちらほらと咲き始めたので、サッカーゴール横にあるベンチの裏側の花を撮影しました。左上の写真がそうです。植物の美しさを再認識する瞬間はなんとなく癒される気がします。

ところで、先週末はまだ5月にも関わらず、この季節としては異例の猛暑日がありました。このような気温差の拡大で体調を崩しやすくなるかもしれません。本校においても健康管理について指導をしていますが、ご家庭からも生活リズムを整えることや、朝食や睡眠をしっかりとること、適切な水分補給を心がけるようお話してください。マスクの適切な着脱については、先日(5/27付)本市教育委員会から、国や県の指針に基づいた通知を各ご家庭に配布した記載のとおりです。引き続きよろしくお願いたします。

さて、5月末の日曜日にはいくつかの種目で日本一を決める試合が行われました。ラグビーでは、リーグワンとして埼玉のチームが初代優勝、バスケットボール B リーグでは、ワイルドカードで決勝トーナメントに出場した栃木のチームが優勝しました。試合後のインタビューも放映され、その話からは、関係する方々への感謝や対戦相手へのリスペクトがあり、あきらめない心やチャレンジスピリット、涙する姿など、学ぶことも多く、感動もありました。

このようなスポーツの報道を多く目にするようになった中、本校運動部の生徒たちも、学校総合体育大会二市予選等が今月16日(木)から始まります。3年生にとっては、昨年の新人戦が県全体で中止になったため、最初で最後の公式戦となる部もあり、各部熱心に活動しています。日頃の練習の成果を発揮し、悔いの残らないよう臨んで欲しいです。「練習は試合のように、試合は練習のように。」という言葉もあります。実戦を想定して、技術、体力、気力を充実させるとともに、チームワークを大切にしながら、個々の力が発揮されることを期待しています。

中学校生活は3年間ですが、運動部の実質的な活動は約2年と数ヶ月です。自分で選んだ部活動で目標をもち、「初心を忘れず」に努力し続け、「足りないものは何か」と練習を研究し、試合に生かして欲しいと思います。こういったことを含み、本校の生徒たちが中学校3年間の集大成となる進路決定の時期に備え、中学生としての力を充分につけていく。そして、自分自身の持っている力を出し切れるだけの精神的な強さを身につけ、その時に発揮できるように、と願っています。運動部に限らず、全ての生徒が、目標や志を決めたら、そこに向けて努力し、失敗を恐れず挑戦することが成長につながると思います。文化部や地域の文化系団体、スポーツクラブ等に所属している人も、引退までの活動期間は限られていると思います。それぞれの活動と学業を両立しながら、作品の制作やコンクール、大会等で実力を発揮できるよう祈っています。

全ての子供たちが、今自分のすべきことに向き合い、そして取り組み、成長してくれることを願って、応援していきたいと思います。